

産学連携による実践型人材育成事業 サービス・イノベーション人材育成<概要>

我が国をはじめ主要先進国における産業構造の変化の中で、年々、経済に占めるサービス産業の割合が増加し続けており、今やサービス産業は製造業とともに経済を支える「双発のエンジン」となっている。しかし一方、サービス産業の生産性は米国などに比べて総じて低位に止まっており、製造業との比較においても、生産性の伸びが他の先進諸国以上に低い状況にある。

このため、ビジネス知識、IT知識、人文系知識等の分野融合の知識を備え、サービスに関して高いレベルの知識と専門性を有するとともに、サービスにおける生産性の向上やイノベーション創出に寄与しうる人材の育成を図るための教育プログラムを開発する。

- ・産学連携のための研究会等の設置及びワークショップ等の開催
- ・テキスト及びデータベース等の教材開発
- ・サービス・イノベーションに関するコースや授業科目を開設

対象: 大学学部又は大学院 **選定件数:** 平成19年度 6件 申請35件
支援期間: 3年間 **平成20年度** 7件 申請40件
事業規模: 年間3,000万円程度を上限とする

